

カワサキワールド・神戸海洋博物館 見学会 (報告:梶木)

実施日: 6月16日(金) 10時～

行程: JR・阪急元町駅 集合

カワサキワールド・海洋博物館 見学 (金山さん 案内解説付き)

昼食 大丸神戸店

旧居留地散策→解散

参加者: 小林、金山、長谷川、高城、菊池、梶木

費用: 海洋博物館入館料(割引有) 800円

内容:

① 海洋博物館・カワサキワールド

神戸と港のあゆみ(港の発展と神戸港の関わり)。船や港の仕組み、船舶の発展の歴史を知る。海上貨物輸送の主流・コンテナ船の規模、利点などを知る。

神戸港操船シュミレーター、カントリークレーンシュミレーターで体験。

船舶・鉄道車両・航空機・モーターサイクルなど、神戸に生まれて、世界にテクノロジーを送り出しているカワサキ重工グループについて知る。

② 旧居留地見学

1868年江戸幕府の鎖国政策が終わり、政情不穏の時代の背景の中、外国人と日本人との紛争を避けるために設けられた、外国人居留地の一つ。外国人自治地区だった。イギリス人のハード市が設計。幅20mのメインストリートを設け、下水道を埋設し、道路は車道と歩道に分けられ、通りにはガス灯が建てられ、整然と126区に分けられた。貿易の拠点となっただけでなく、西欧文化が日本に伝わる窓口の役割を果たした。外国商社、日本の海運会社や商社、銀行が進出。国際的・近代都市としての神戸を代表する業務地に発展してきた。

商船三井ビル・神港ビル・15番館・旧居留地煉瓦下水道 など外観見学。



以上